

平成19年度 米子市立図書館事業計画

1 基本方針

- (1) 市民の知識及び教養の向上に資する。
- (2) 市民の最も身近な生涯学習の場である市立図書館の適切な施設管理と図書館業務の運営に努める。
- (3) 学校教育及び社会教育が一体となった教育活動を推進する。

2 重点施策

- (1) 開館時間の変更
図書館情報システムの更新等に伴う開館時間の変更に対応する。
開館時間の平日、土曜日、日曜日及び祝日一律午前10時から午後6時までに対応する。
6月から9月までの金曜日(休館日を除く。)の開館時間、午前10時から午後8時までに対応する。
- (2) 生涯学習に役立つ蔵書の収集と資料提供
限られた予算の中、市民の利用に供するための地域資料、図書、記録、視聴覚資料等の充実を図り、市民の文化的教養を高め得るような環境の整備に努める。
- (3) 図書館ネットワークの強化
図書館情報システムの更新により、県内公立図書館の資料を市民が直接予約することができる「横断検索」システムが利用可能となるとともに、当館ホームページで図書の予約が可能となること等、より一層ネットワークを強化し、利用者の利便性の向上を図る。
また、鳥取大学附属図書館医学部分館との相互協定による共同事業、米子高専との連携事業を実施するとともに、市内高等教育機関とのネットワーク化を推進する。
- (4) 学校図書館への資料支援と連携
学校図書館からの利用申込みや情報相談は年ごとに大きく伸び、図書館は市内の小・中・養護学校の情報センター的役割を担っており、今年度もレファレンス、団体貸出、学校への資料提供等、当館を基幹とする市のメール便による毎日の資料の発送など学校ニーズに合った資料提供を実施するとともに、「ふるさと米子探検隊」は児童生徒の地域資料としてこれの充実に努める。
- (5) ビジネス支援事業への取組み
県立図書館との共催事業として、会社の起業、就職、転職などを考えている人に対し、当館の資料を通して、ビジネス関連の図書・雑誌の提供、支援コーナーの設置、県内各支援機関との連携、チラシや求人広告などの提供、セミナー等のタイアップ事業を積極的に実行し、地域経済の活性化につながるよう努める。
- (6) 地域資料の収集と重要資料の保存
地域関係資料、行政資料、特設文庫室の資料を積極的に収集し、逐次刊行物の合本、製本など独自の資料もこれまでどおり作成していき、これらの資料は本市の文化を後世に伝える重要な柱として位置づけ、当館の特色ある資料群として発展させるとともに、重要保存資料と貸出用資料の適正な管理に努める。
- (7) レファレンスの充実
県立図書館時代から収集している貴重な地域資料を所蔵していることから、市民だけでなく全国からの問い合わせに対応して行く。また、Eメールによるレファレンス受付も本格的に対応出来るようになり、より一層レファレンスの充実に努める。
- (8) 図書館に来ることが困難な人へのサービス
大活字図書や貸出用のカセットブックを増やして、身体の不自由な人や高齢者の利用に配慮するとともに、老健施設等への貸出サービスの拡大に努める。

(9) ブックスタート支援の取組み

ブックスタートは、すべての赤ちゃんに絵本との楽しい出会いをつくる運動である。乳幼児健診時、親子に本をひらき、お話する楽しさや大切さについて話し、絵本を生活の中に根づかせるために、司書が乳幼児健診に出かけていき、赤ちゃんやお母さんに絵本の大切さについてお話する事業を支援する。

(10) ボランティアの育成

ボランティア活動を生涯学習の重要な活動と位置づけ、その活動の場を提供し、市民の図書館への理解を促すとともに、市民参加により図書館活動のさらなる活性化と図書館振興を図る。

(11) 主催・共催事業をととして文化活動を支援

月1回実施している読書会、古文書研究会、隔月の伯耆文化研究会の育成に努め、毎週行っている木曜お話し会の充実を図る。

毎年実施している“図書館まつり”は、本の市、館蔵品展、図書館をつかった“調べる”学習コンクール入賞作品展、お話し会が市民に好評をいただいております、引き続き実施する。4月21日の“子ども読書の日”には本に親しむためのイベント等を計画実施する。

3 主要事業

事業名	目的・内容	実施時期	備考
つつじ読書会	テーマを決めて、本を広く、深く、楽しくみんなで読む会	毎月第1土曜日 午後2時～	
古文書研究会	地域の発掘につながる古文書を、文字を読むだけでなく、その歴史と由来を同時に学ぶ会	毎月第4土曜日 午後1時30分～	
伯耆文化研究会	地域掘興しの研究成果を発表し、お互いに研鑽しあう会	奇数月第2土曜日 午後1時30分～	
木曜おはなし会	親子読書コーナーで開催。 絵本や紙芝居の読み聞かせ、手あそび、パネルシアターなどの楽しいおはなし会	毎週木曜日 午前10時40分～	協力：ほしのぎんか
鳥取大学附属図書館 医学部分館との相互 協力事業	地域貢献事業...講演会予定	6月	図書館共催事業
	「情報検索」研修会	9月	
	地域貢献事業...「脳」に関する講演会予定	1月	
米子高専連携事業	テーマ/米子の近代建築について 講師/米子高専・和田嘉宥先生 時間/90分 場所/図書館大会議室 対象・定員/一般市民・50人	7月8日(日)	図書館共催事業
	テーマ/宮沢賢治と河本緑石 講師/米子高専・平澤信一先生 時間/90分 場所/図書館大会議室 対象・定員/一般市民・50人	5月13日(日)	
環日本海講座 講演会	平成19年度環日本海連続講演会 講師/岡田浩樹氏 神戸大学 大学院 国際文化学 研究科 教授		

事業名	目的・内容	実施時期	備考
環日本海講座 講演会	『東アジアにおける人と文化の移動』 第1回 近代東アジアの人の移動と朝鮮半島の儒教化・両班化 第2回 拡大するコリアン世界と韓国国民文化の「創造」 第3回 グローバル化とローカリゼーション	第1回 10月27日 第2回 12月15日 第3回 2月9日	県立図書館主催 当館共催
子ども読書の日	4月23日～5月12日は子ども読書週間。4月21日は“子ども読書の日・おはなし会とかんたん絵本づくり”を実施	4月21日(土)	
図書館まつり	・本の市...これまで図書館に持ち寄られた本や保存期間の過ぎた雑誌の中から、好きなものを持ち帰れる。 ・おはなし会...紙芝居・絵本の読み聞かせ・手遊び・エプロンシアターなどを実施 ・絵本づくり...色をぬって、折るだけの簡単な絵本づくり ・リサイクル・ペーパーバッグ作り...絵本のカバーを使っての手提げバッグ作り。 ・調べる学習コンクール入賞作品のパネル展示を行う。	11月3日(土) 4日(日)	協力：ほしのぎんか
伯耆民話の会	地域民話について調べ語る会 それにより民話を伝承している会。	偶数月 第3日曜日	
古文書を楽しむ会 (初級・中級)	少人数で古文書を楽しむ会	毎月 第1・3水曜日	
移動図書館車	原則毎週木・金曜日に市内4コース16箇所を巡回する。	原則木・金曜日	
広報事業	案内・行事等の周知と利用者の利便性向上のため積極的に広報活動を行う。 ・「米子市立図書館だより」、「新刊書のご案内」の内容を充実させ毎月発行する。 ・情報システム更新により単独ホームページを立上げ、さらなる情報発信、蔵書検索等の充実を図る。 ・市報、テレビ、新聞での行事等の周知を図る。		
ビジネス支援事業	・特許相談会	毎月第4火曜日	県立図書館主催 当館共催
	・その他就農相談等	日程等未定	